

日本現象学・社会科学会報 第94号

日本現象学・社会科学会 事務局
〒168-0061 東京都杉並区大宮 2-19-1
高千穂大学 人間科学部 木村研究室内
Tel/Fax: 03-3317-4077 (内線 3308)
E-mail: info@jspss.org
HP: <http://www.jspss.org/>

1. 2015年度第32回大会報告

2015年度第32回大会は、2015年12月5・6日両日にわたり、立正大学（品川キャンパス）において開催されました。開催校世話人の村田純一会員・片桐雅隆会員をはじめ、ご協力いただいた皆さまにあらためまして心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

2. 2015年度第32回総会報告

大会2日目に開かれた総会では、清家竜介会員（現龍谷大学）を議長に選出した後、以下の諸点について報告があり、審議事項については委員会の提案通り、承認、決定されました。

報告事項

(1) 2015年活動報告

- 1) 会報発行（第92号：2015年6月15日、第93号：2015年11月15日）
- 2) 年次大会開催（2015年12月5日、12月6日、於：立正大学）
- 3) ホームページの運営 <http://www.jspss.org/>
- 4) 広報活動：大会ポスターの作成、関連ML等への案内送付。

(2) 会員異動（HP掲載版からは省略）

会員状況 126名（2015年12月6日）

(3) 会報のメール配信に伴うメール登録について

メールアドレス未登録会員について、事務局よりあらためてアドレス登録を依頼しました。

(4) その他 ML運用と広報体制について：本学会に関連のある研究会・学会等の学術イベントの開催情報について、当学会員あてメール配信を希望する会員は、メール文面をご作成の上、事務局に連絡いただき、事務局で適否を判断したうえで、会員あてに一斉同報する旨、報告がなされました。

審議事項

(1) 2015年度決算：事務局より決算の報告（別紙）、監事の清家竜介会員から適正である旨、監査報告がなされ、原案通り承認されました。

(2) 2016年度予算：別紙、事務局提案（別紙）の通り承認されました。

(3) 次年度大会について：開催校、開催時期、シンポジウム・テーマとも委員会に一任し、委員会で調整ののち、後日事務局よりメールにて配信するということでご承認いただきました（詳細下記）。

(4) その他 学会誌の発行について：学会誌発行に向け、委員会内に準備担当者（嘉指委員、清家

監事、福永監事)を設け、来年度からの発行に向けて準備をする旨、委員会より提案がなされ、承認されました。

3. 2016年度第33回大会について

2016年度の年次大会は、張江洋直会員のお世話により2016年12月3・4日の日程で、大正大学(東京都豊島区西巣鴨)での開催を予定しています。

また現在、寺本剛委員を中心に、ピーター=ポール・フェルベークの『技術の道德化』をめぐって大会シンポジウムを企画しております。提題者に鈴木俊洋氏(上智大学)金光秀和氏(金沢工業大学)入江公康氏を、コメンテータには清家竜介氏(龍谷大学)をお迎えする予定です。

書評セッションその他ワークショップ等の企画案がありましたら、事務局あてにお寄せいただければ幸いです。

4. 一般報告の募集

今年度大会での一般報告の報告者を募集致します。報告をご希望の方は、8月31日までに、1)報告タイトルおよび概要(300字程度)、2)お名前、3)ご所属、4)連絡先(住所・電話番号・E-mailアドレス等)を添えて、事務局木村(info@jspss.org)までお申し込み下さい。1)~3)の項目については、プログラム等とあわせて、HP掲載を予定しております。報告時間は各45分(質疑応答15分を含む)を予定しています。

5. メールアドレス登録のお願い

一昨年度総会決定を受け、昨年度より会報の郵送を停止しメール配信に移行しております。下記会員の皆様(敬称略)につきましては、メールアドレスが未登録(ないし会員登録時のアドレスが無効)となっております。メールアドレスをご存知の方がいらっしゃいましたら、事務局までお知らせいただければ幸いです。ご本人に連絡のうえ、登録名簿の更新をいたします。

(不明者リスト:HP掲載版からは省略)

6. 学会費納入のお願い(省略)

以上